



広報

よひた

3月 No.357

〔平成8年3月11日〕

広報
かほく
3月号
1996 No.357年少さんの分まで
一生けん命作ったよ!

与板幼稚園年長組の子ども達が、クッキー作りに挑戦しました。バターを練ったり、玉子をといたり、協力し合いながら自分達の手で作ったクッキーは、さぞやおいしかったことでしょう。

▶今月のページ◀

運用を開始する町防災無線 2・3

フォト・トピックス 4・5

お知らせ 7~9

生涯学習コーナー 11

みんなのひろば 12・13

くらしのカレンダー

(3月16日~4月15日)

3/16 土	レディーススポーツ教室(太極拳) 青少年ホーム/午後8時~	4/1 月	春季火災予防運動 新財政年度・新学年
17 日	彼岸入り	2 火	乳児相談 保健センター/午後1時から受付 (H 7.10.1~H 7.12.31迄出生児) 心配ごと相談室(石黒) 役場男子厚生室/午後1時30分~
18 月		3 水	
19 火	心配ごと相談室(三崎) 役場男子厚生室/午後1時30分~	4 木	与板保育園入園式/午前10時~ 風しん 保健センター/午後1時30分~ (H 5.4.1~H 6.3.31迄出生児) 清明
20 水	春分の日	5 金	与板中学校入学式/午後1時30分~ 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)
21 木		6 土	与板小学校入学式/午後1時30分~ さわやかスポーツ教室(エアロビクス) 青少年ホーム/午後8時~ 春の全国交通安全運動
22 金	与板小学校卒業式/午前9時30分~ 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分) 放送記念日	7 日	うまみち森林公園オープン 世界保健デー
23 土	レディーススポーツ教室(エアロビクス) 青少年ホーム/午後8時~ 世界気象デー・彼岸明け	8 月	与板幼稚園入園式/午前10時~ 1歳6ヶ月児健診 保健センター/午後1時から受付 (H 6.9.1~H 6.10.31迄出生児) (乳児…H 7.12.1~H 8.1.31迄出生児)
24 日	近郷壮年インドアソフトテニス大会 町民体育館他/午前9時~	9 火	心配ごと相談室(三崎) 役場男子厚生室/午後1時30分~ ポリオ生ワク投与 保健センター/午後1時30分~ (1回目 H 7.6.1~H 7.12.31迄出生児) (2回目 H 7.1.1~H 7.5.31迄出生児)
25 月	与板幼稚園卒園式/午前10時~ 電気記念日	10 水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時~10時30分) 行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分~ 婦人週間
26 火	心配ごと相談室(籠宅) 役場男子厚生室/午後1時30分~	11 木	
27 水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時~10時30分)	12 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)
28 木		13 土	さわやかスポーツ教室(太極拳) 青少年ホーム/午後8時~
29 金	与板保育園卒園・進級おめでとうの会 /午前10時~ 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)	14 日	町民ハイキング・城山山開き /午前8時30分~ 球場開き招待高校野球 スポーツ広場/午後1時~
30 土		15 月	科学技術週間
31 日			

人口のうごき

男	3,820人(+9人)
女	3,944人(+6人)
計	7,764人(+15人)
世帯数	1,987戸(+5戸)

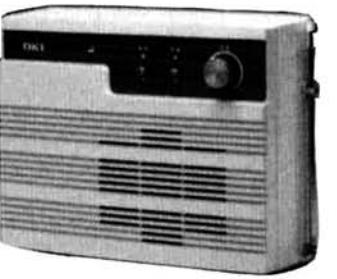
出生	9人	死亡	6人
転入	21人	転出	9人

(2月29日現在)

町の面積
20.05平方キロメートル

▼10年ぶりの大雪に見舞われた今年の冬でしたが、徐々に強まってゆく日差しと雨で、雪の量もぐっと減りました。ようやく春めいてきました。と、ここまで書いて、何かこのコーナーではこういった季節の話題が多いことに気がつきました。▼ワンパターンのような気もしますが、それだけ四季の移り変わり、特に今月のように冬から春へのなんとも言えない雰囲気は、大きさなようですが「新潟に生まれて良かった」と言う感じの現れなのかも知れません。▼3月と言えば年度末。年末以上に慌ただしい感じがするのですが、新年度に備えての準備も大切です。今流行りの新しい企画や、紙面の見直しを検討構ですので、お気軽にどんどんお寄せください。お待ちしています。

編集室



このような戸別受信機が各世帯に設置されます

与板町防災無線の整備予定について
平成7、8年度で整備を計画していますが、今後の予定をお知らせします。

まず、情報の発信源となる役場の防災無線室に基地局として、送信するための設備を据え付ける作業と、屋外子局の受信拡声装置（高さ約15メートル）を、町内15カ所に立てる作業が今月中に行なわれ、4月から放送を開始します。なお、屋外子局の設置場所は下図の通りです。

戸別受信機については、申し込みにより設置します。4月に入ると、町内委員長さんを通じて取りまとめる予定ですので、ぜひご加入ください。お願いします。この戸別受信機はボルタブルラジオのような形をしたもので、役場の備品として一世帯について一台を無料で貸与し

ます。地域によっては、受信機に付いているアンテナだけでは電波の受信状況が悪い所があり、屋外にアンテナを取り付けなければならない場合がありますが、その費用についても無料となります。

ただし、家庭用100ボルトの電源コンセントが必要で、月額約10円程度の電気料と、停電の際にも使えるように年一回交換していただく電池代は各自で負担願います。

ご加入いただいた世帯については、概ね5月以降に設置作業に入り、8月までには全世帯と集会所などの設置を終え、9月頃から全体の運用を開始する予定です。

放送は、定時放送と緊急放送、そして時報の三つがあり、定時放送については、朝と夕方の1日2回、時報は今まで通り4回を予定していますが、詳しい運用方法については、別にお知らせいたします。

阪神大震災以後、危機管理と言葉がキーワードになり、行政の災害への対応が重要視されています。今回、防災無線が設置されることで、町も万一に備えてこの設備が十分に活用できます。

災害は、いつどんな形で私たちの暮らしを襲ってくるかわかりません。いざというときに正確な情報と、適切な行動が被害を最小限に食い止めるのです。皆さんも、これを機会にもう一度日頃の災害への心構えと、備えが万全なものかどうかを見直してください。



屋外受信拡声装置設置場所

安心とふれあいのコミュニケーション



もし、あなたの身の回りで地震や火災、風水害などの災害が起こった時、どこかへ電話しようとしたが話中でなかなか通じない——そんな場面を想像してみてください。どうしたらよいかわからずにイライラしたり、不安になったりすることでしょう。こんなとき必要な情報を早く、正しく、広範囲に伝えるのが防災無線です。

4月から運用開始

屋外スピーカーと戸別受信機で放送

与板町防災無線

置する予定です。

現在町に定められている地域防災計画によると、洪水警報や地震情報が発令された場合の避難誘導の方法は、町の広報車や消防団員が巡回することになります。しかし、これでは全時間がかかりてしまいます。

また、昨年の1月17日未明に発生した兵庫県南部地震では、電気やガス水道といったライフラインのほかに通信回線も分断され、パニックに拍車をかけ結果となりました。



防災無線の仕組みがどのようなものか、ご紹介します。施設は、役場に置かれる基地局（親局）と、町内15カ所の屋外に立てられる屋外受信拡声装置（屋外子局）、それに各家庭に置かれる戸別受信機（戸別子局）で構成されます。

親局は、災害が発生した際の情報や、広報活動として町が行なう行事など、様々な行政情報を電波で発信する基地となります。子局には、屋外と戸別がありますが、どちらも親局から発信された電波をアンテナで受信して、スピーカーを通して放送します。戸別受信機は与板町に住む所を有する全世帯と、各町内の集会所や避難所、公共施設などに一台ずつ設

置する情報についても、放送が可能のことです。例えば、町民体育祭や講演会など、町が主催する全町を対象とした各種の行事、検診や健康診査などの保健事業、あるいは、道路情報や防火・防災、福祉情報など、皆さん的生活に関する様々な情報を提供することができます。

また、統計や交通安全、防犯など皆さんにご協力をいただくためのお知らせや、営農・生活改善などの情報もお知らせする予定です。





心の鬼を追いはらえ 幼稚園で豆まき

2月3日節分の日、恒例の豆まきが与板幼稚園で行われました。ねぼすけ鬼やよわむ鬼、好き嫌い鬼などが勢揃いする中、大将のかぜひき鬼のお出ましです。今年の幼稚園はインフルエンザが流行し、一クラスが閉鎖されるなど、このかぜひき鬼に悩まされました。

園児達はそんな鬼たちを追い払おうと、「オニはーそと」と元気な声とともにまめをぶつけました。あまりの猛烈な攻撃に鬼たちは早々と退散し、小さい身体にもいる、いろいろな心の鬼がこの日の豆まきで追い払われたようです。



初挑戦！ 気分はまるで雪上ダンサー

今、超話題のスノーボード講座が、2月10日(土)大和町のスポーツコム浦佐スキー場で、青少年ホーム利用者16名が参加して開催されました。

ゲレンデに到着し滑り始めると、参加者たちは初挑戦で悪戦苦闘しながらの滑降となりました。しかし、そこはさすがに与板の若者、覚えは早いし根性はすごい。転んでも転んでも起きあがる姿は、一種の起き上がりこぼし状態にも見えましたが、午後の講習が終了する頃には、みんな思い思ひ？に滑れるようになり、初めてのウインタースポーツを満喫していました。



寒さも熱氣で吹き飛ばして志保の里庄杯ゲートボール大会

第4回志保の里庄杯近郷ゲートボーリー大会が与板町近郷6町村16チームが参加し、2月9日に志保の里庄屋内ゲートボール場で開催されました。当日は雪の降り続くあいにくの天候でしたが、選手のみなさんは寒さを熱氣で吹き飛ばし白熱したゲームがくり広げられました。

また、今回も「志保の会」様より協賛を頂き、たくさんの参加賞が配られました。大変ありがとうございました。

大会結果
優勝 同心会チーム(与板町)
準優勝 双葉Bチーム(与板町)
3位 広野チーム(与板町)



三枚におろす！ いきいきレディースセミナー

女性の方なら魚を料理する上で一番の目標は、「三枚におろす」事ではないでしょうか。今回のいきいきレディースセミナーではその最終目標である「三枚おろし」を2月6日(火)、長岡市の米田博利先生をお招きし、青少年ホームで挑戦することになりました。

ベテラン料理人（主婦歴ウン十年）を含め10名の参加者は、時期的には鱈が美味しいという事で、それを材料に取り組みましたが、やはり普段の料理のように思い通りにいかないよう、包丁片手に右往左往していました。しかし、最後には講師の親切な指導により、「三枚おろし」を全員がマスターしたようでした。

フォト・トピックス

今年も健康、そして豊作に—— 薦都・本与板町内で塞の神



本与板 塞の神

健康と五穀豊穣を祈る冬の風物詩「塞の神」が、今年も薦都と本与板の両町内で2月4日(日)に行われました。

今年で9回目を迎えた薦都是、雪下ろしを早めに済ませた時に子ども会代表の6年生3名で点火されました。

時折雪の降る寒い日となりましたが、集まった大勢の人達は、するめなどを焼いたり、役員の方が用意した甘酒やおしごとをおいしそうに味わったりしていました。



薦都 塞の神

続き点火され、雪の降りしきるなか集まつた大勢の人達は、用意された木の棒に吊るしたするめを焼いたり、持ち寄ったしめ縄や書き初めを燃やしたりしていました。今年は、地元企業の寄付により10発の花火が打ち上げられ、冬の夜空を彩る幻想的な風景に、歓声と拍手が沸き起つっていました。

また、本与板公民館では恒例の作品展が3日と4日に開かれ、町内の小学生からお年寄りの画や書、手芸など沢山の力作が展示され、会場を訪れた方々は、熱心に見入っていました。

フォト・トピックス



無病息災を祈って 德昌寺と法立寺でだんごまき

お釈迦様の骨（仏舍利）をまく行事、恒例の「だんごまき」が2月15日、徳昌寺と法立寺で行われました。大雪も一段落し、ますますの天候となつたこの日には、両寺の本堂にあふれんばかりの大勢の方がつめかけ、また、徳昌寺では、昨年当町で結婚された新婚さんも招待されました。

そして、読経のあと待ち構えた参拝者に、仏舍利をまねて作った5色のおだんごやみかん、飴などが次々とまかれる、集まつた人達は手を差しのべて一心に拾い集め、今年の無病息災を祈っていました。



スキーとモチはねばりが肝心！

帰りのバスでは、「スキー」に「モチつき」と大ハッスルさせいか、ほとんどの人が心地良い眠りについていました。

スキー場で、2月18日「町民スキーの集い」が開催されました。約60名の参加とちょっと少なめでしたが、皆さん思い思いのシュブールをゲレンデいっぱいに描いていました。

今年は、スキーを滑るだけでなく「モチつき大会」も行い、子供から大人まで本格的なもちつきを体験してもらいました。臼と杵を使ってついたおもちは、ねばりと甘味がありとてもおいしく、なかなか好評でした。

帰りのバスでは、「スキー」に「モチつき」と大ハッスルさせいか、ほとんどの人が心地良い眠りについていました。

与板町教育長に
山田壽夫氏 再任



教育長の任期満了に伴い、1月16日に臨時議会が開かれ、山田壽夫氏（長岡市川袋町）が、教育委員としての同意を得たのち、2月5日付にて新潟県教育委員会の承認を得、教育長として再任されました。

任期は平成8年2月15日から平成12年2月14日までとなります。

あなたの声を 募集します

「ふだん何気なく考えていること」、「わたしは、これを声を大にして言いたい」、「誰かに聞いてもらいたい」。広報よいたでは、そんなあなたの声を募集します。

4月号から月ごとのテーマを設けますが、テーマに関係のないものであってもお受けします。また、次回のテーマについても募集します。お気軽にお寄せください。

4月号のテーマ

「たびだち」

3月は旅立ち、そして4月は新たなる出発の季節です。卒業や退職にあたり思うこと。また、4月の進学や就職、第二の人生のスタートを迎えて考えていることなどをお聞かせください。

5月号のテーマ

「いじめについて思うこと」

最近、いじめが大きな社会問題となっています。県教委がまとめた小・中学生の昨年一、二学期のいじめ発生件数は、1,512件と前年より482件も増えています。どうしたらいじめはなくせるのか。いじめのここが問題。など、皆さんのご意見をお聞かせください。

★投稿される方へ

投稿は、郵便（手紙・はがき）、電話などいずれの方法でもかまいません。郵送の場合は、住所、氏名、電話番号をお書きください。なお、紙面の都合で一部省略などをすることがあります。

お寄せいただいた方全員に粗品を進呈いたします。

【連絡・送付先】

与板町役場総務課広報係
与板町大字与板甲134

72-3100 内線211
*締め切りは4月号、5月号それぞれ前月の20日まで

越後人とふれあい、地酒やまつり、郷土料理を通して新潟のぬくもりを体験してもらおうと、いう観光イベントが、2月24・25日に与板町を含めた長岡地域13市町村を会場に開催されました。

このイベントは、「えちご長岡・地酒塾」と銘打ち、長岡地域広域行政組合とJR東日本、ユニークなコースを設定しました。「良寛さま・酒・食コース」と名付けられた与板町のコースには東京から15名、新潟市周辺から10名、計25名の方が参加されました。



1日目は、ハイブ長岡で全コース合同の開講式を行った後、三島町の河忠酒造で酒蔵見学、続いて横町の渡徳工業で越後守13市町村を会場に開催されました。

伝わった！ 与板のぬくもり

●えちご長岡・地酒塾●

ホームでは、杜氏歴31年といふ路町の郷良夫さんは、喜雄さんからは、良寛と酒にまつわる面白いエピソードを聞いた後、交流会に入りました。食生活改善推進委員会の会員で結成された、「おふくろの味の会」手作りのつべ汁や、大根の酢づけなどの郷土料理と、地酒に舌鼓を打ちながら、「新潟の酒はやっぱりおいしい。この、あつさりした料理も格別です。」と



お知らせ Information

国民年金の保険料額が 変わります

国民年金の保険料は平成8年4月分から12,300円に改定されます。（附加保険料は今までと同じ400円です。）

国民年金は、被保険者の方が、老齢になつたときや、万一の事故や病気で障害の状態になつた遺族の方に生活の支えとして支給される大切なものです。そのための年金の支払いに要する財源は、被保険者のみなさんが納めた保険料と国庫負担金で賄われています。そして年金額とその額に保つていなければなりません。そのため、保険料は段

在宅介護者の集い のご案内

階的な引き上げが必要となります。国民年金制度を健全に運営していくための保険料の改定です。国民年金被保険者のみなさんのご理解をお願いします。

与板町社会福祉協議会では、家庭で寝たきりや痴呆のお年寄りを介護されている方を対象に介護者の集いを計画いたしました。多数の参加をお待ちしております。

送迎バスが出ますのでご利用ください。
ご希望があればお年寄りをデイサービスでお預かりいたしましてお申し出ください。

オーブニングイベントも開催されますので、是非お出かけください。

新潟ふるさと村アビール館

（025-230-3030）

※新潟ふるさと村アビール館

（025-230-3030）

老人医療に係る一部負担金が改正されます

老人医療等の一部負担金が改正されます

老人医療に係る一部負担金が

外來時1ヶ月1,010円、入院時

たものが1,020円、入院時

1日700円だったものが710円に4月より改正されます。

この改正は、総務庁において作成される年平均の全国消費者物価指数の伸び率を指標として、今回一部負担金の額が改正されるものです。

県では、広く県民の皆様から

県政についての建設的なご意見

やご提言をお寄せいただくため

に、「県政ボスト」を設置し、

所定のはがきを用意してあります。

当町は住民課窓口に設置して

ありますので、皆様のご意見、

ご提言をお待ちしております。

（その他の設置場所）

・県運転免許センター窓口（1カ所）

・県総合（合同）庁舎窓口（17カ所）

金についても同様です。

※保険証が変更した時は、すみ

やかに役場窓口で変更届をさ

れるようお願いいたします。

詳しく述べてお聞きください。

（025-285-5511）

内線2116

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

（025-285-5511）

生涯学習カラ版

住みよい町から 住みたい町へ

わたしの生涯学習



石橋虎雄さん
《葛都》

戦後の日まぐるしく変わる時代を、私はひたすら仕事一筋に生きてきました。仕事をしていく頃は張り合いもあり、又仲間との触れ合いもあり、なんとなく過ごしてきたという感があります。その後一線を退くと何等趣味のない事が如何に淋しいもかを考えさせられました。



▲ みなさん毎週楽しそうに踊っています
さわやカリズム教室



◆ 初心者を対象として
練習してあるダンス教室



▲ グリーンヒル与板を訪問しはりきって
歌ってきましたサンコーラスの皆さん

ゲートボールで
仲間との触れ合いを
大切に！



石橋虎雄さん
《葛都》

ゲートボールで
仲間との触れ合いを
大切に！

幸い私は先輩の誘いを受けて
ゲートボールの会に入り、いつ
の間にか六年たちました。その
間あまり上達はしませんでした
が、大勢の仲間との触れ合いを
大切にしてゲートボールを楽し
んできたおかげで、身体の方も
今の所元気です。これからもこ
の気持でゲートボールを生涯学
習の友として楽しんでいきたい
と思っています。



田中又市さん
(本気版)

私の生涯学習

終戦後、家に入つて稻作に取り組み、一粒でも多くの米を増産する為一生懸命努力しましたが、農業情勢の変化によりその後、電気関係の仕事に従事した半生でした。

私と趣味との出会いは、五才頃光源寺の住職さんからお説を受け、別院で仏法を聞き、田中又市さん（本与板）

親鸞聖人の生き方を学び、お念
佛が私の最大のよろこびとなり
ました。

又、郷土の歴史が大好きです
ので、故山崎弥作氏を始め、多
くの皆さんの仲間に入れて、いた
だき、地域の歴史的遺産の顕彰
に思いを巡らして学んでいくの
が楽しみです。

拓本の方は、もう初めてから
十年以上たちますが、拓遊会に
も入れていただき、東京で開催
された新潟の祭典にも、三回参
加させていただきました。

毎日暇を見ては、表装したり
写経したり、彫刻をしたりと、
とりとめもない趣味を楽しんで
おります。

① 広辞苑を引くと、ふるさととは
② 古く荒れはてた土地。古跡。
③ 自分が生まれた土地。郷里。
④ かつて住んだ事のある土地。
⑤ 大別三つの解釈があります。
私はとりまして與板町は、それ
それに感慨のあるふるさとです。
祖父の代までは鋸物屋で鍋釜等を
鋸造しておりましたが、大正の中
頃上京中にはスペイン風邪と言われ
た流感で祖父が急死、事業は雲散
霧消。私が中学生の頃まで、レン
ガ造りの煙突が中島の原っぱに孤
高の姿を晒しており、子供心にも
忸怩たるものがあつて、今でも①
に言う古跡の地ありました。

父が教職にあり、外地及び県内
を転々、そのせいか私共弟妹五人
は出生地を異にしておりますが、
父の出生地と板町では誰もおりま
せん。それではこの町との縁が薄
れていくようでしたが、寺泊へ帰
郷中の妻が與板で長男を出産し、
自らは選べれない出生地を、せめ

丸山直彰さん
神奈川県藤沢市
(堂前中島町出身)



ても長男の戸籍に載せる事で②を埋め合わせたつもりであります。

何年か前に夏の高校野球で母校が県大会決勝に進出、勝てば全国区

ても長男の戸籍に載せる事で②を埋め合わせたつもりでおります。
私がこの町に来ましたのは、昭和25年中学一年の新学期からでした。住んだ所は井伊神社の下にあつた、農業関係の役所の宿舍で、與板城址の中です。一年余で中島にてきた町営住宅へ転居。そこは田園を隔てて前述の煙突が見える因縁の地で今は東与板とよばれている所です。
高校を卒えるまで六年間與板町にお世話になりました③で言う、ふるさとでもあります。
どなたも思い出される別院のお取越、週刊誌の表紙にも描かれた十五夜の山車は、今でも楽しく浮かんでまいります。町を歩けば、鍛冶屋さんのモーターや金槌の音が家々にこだまし、活気あるくらしうぶりを感じました。
また当時は雪が多い様で、ゴム長靴も少なく素足に足駄で登校し、指がちざれる思いをした事、雪降ろし、雪囲いの薄暗い生活から抜け出したい願望から、現在は両親も呼び寄せて藤沢市に住んで三十年余になります。

與板町を離れて丁度四十年こちらで生活をしておりますが、出身地は?と尋ねられ、與板と答えてもわかつて下さる方は殆どおりません。

かつて、與板町は郡都で郡役所も置かれた三島郡の中心都市であつただけに、越路町、寺泊町、三島町に人口だけではなく追い越されていくような気分が、町から離れておりますと感じられます。

二十一世紀をめざすテクノ・クラフトの里をスロー・ガンに、新いい町づくりを推進されておられるときいておりますが、経済環境が急変しております中で、大変なご苦労ではないかと拝察しております。私見ではございますが、今、都市で生活している人々が求めている自然回帰の声を活かそうと、農水省が提唱している「グリーン・ツーリズム」を取り入れた滞在型農園の展開は、広い土地利用にもなり如何がと思つております。

町を出た私が常に感じておりますのは、ふるさとがあるからよその土地で働いていけるのだ、ふるさとが私を育んで呉れたのだと、だから與板生れではないが、故郷の町勢盛んなる願い、私のメツセージとします。

「与」よりも町章の「與」が歴史と城下町の伝統に相応しい字とあって使いました。ふるさと與板町なのです。

花日記雪割り草に始りし
秋葉美流子

日に餓ゑし雪割草と灯をわ
かち 雪割り草と名を聞くだけで、
ほのぼのとした気分になります。でも、名は知っていても、
どんな花だったかとなると、人によつて印象がま
ちまちでしよう。いろいろあるのですから、無
理もありません。

事典などを見ても、キンボウゲ科の花とあつた
り、サクラソウ科の花となつていります。キンボ
ウゲ科の花は、スマソウといつて、山地の木々の下など
に生える多年草で、残雪の時期に一・五センチほどの白や
淡紫色の小さな花をつきます。スマとは、海岸に突き出た
州や、結婚式などの祝儀のときに飾る台のことです。スマ
ソウは、その葉の形がスマに似ているためについた名前
のようです。この花の別名を

雪割り草



ミスミソウというとの説もあり、またミスミソウを雪割り草と呼ぶ説もあります。

文

芸

俳	句	詩	短歌	いじめに負けないで
雨ぬくし夜勤を終えし桜餅 父の歳はるかに越えて青き踏む	塩味のかろき音して桜餅 若き頃の歌口づさみ青き踏む	萬 緑 茂	雨ぬくし夜勤を終えし桜餅 父の歳はるかに越えて青き踏む	優しい子供達よ 負けないで! 頑張って! 生きて欲しい!
万 緑 茂	小 波 卧牛子 のぶ志	黒川弥寿栄	冷酷な 無数の氷柱の陰で うすぐれないの 何かが スプーンと 爆ぜたようだ	悩んでいる貴女達に こんなありきたりの 言葉しか見つけられない
小 波 卧牛子 のぶ志	小 波 萬 緑 茂	黒川弥寿栄	虚をつかれて 蒼ざめた、 冬の貌へ、 短かい夕映えだが	自分が大人が 情けない
萬 緑 茂	萬 緑 茂	黒川弥寿栄	金粉を降らせる 精いっぱいの 金粉を降らせる	でも何んとしても 生きていて欲しいです なりふりかまわず がむしゃらに もがいて・もがいて 抵抗して さけんで 生きる喜びを その手でつかんで欲しい きっと出来るはず
萬 緑 茂	萬 緑 茂	黒川弥寿栄	さあ。 みんなで駆けてゆこう。 春の女神の おおらかな ほほえみの なかへ。	さあ。 みんなで駆けてゆこう。 春の女神の おおらかな ほほえみの なかへ。

*文芸欄では、皆さんの作品をお待ちしております。
俳句・川柳・詩など何でも結構です。あて先は役場広報係まで。



災害に備えて
日頃の火の用心



火災予防運動
4月1日～7日

がくるようなフレームを選びます。目が強調されます。
顔の長い人は割合と眼鏡が似合います。ですが、どちらかといえば、縦
方向が狭いフレームが、縦なしフレームがいいでしよう。鼻先より
長い眼鏡がいいでしよう。丸顔の人はポイントを置く意味で、縦
の長い眼鏡がいいでしよう。鼻先より
くるようになると、顔がすっきり見えます。



ふれあい いきいき わたしたちの趣味



与板町
版画クラブ

道祖神（春）
山崎仲次郎
(下丁)



わが家の
アライドル

清水 正歓くん
(馬越) 清水正明さんの長男



屋台の若者

毎年撮らせてもらっていますが、記念写真的、類型的に
なってしまいます。
これは、屋台の男の直前で写したものです。

平松一政(舟戸)

まず、眼鏡の部位の名称を覚えてください。レンズを取り巻く枠をリム、左右のレンズをつないでいる部分をフレンジ、鼻に当てる支える部分をバット、耳にかけるつるをテンプルと呼びます。眼鏡を買うときの、部分的なチック・ポイントをみてみます。眼鏡がそろうのが理想的です。額縁と縫の関係が、フレームと目の関係に当たります。フレームが目を引き立てます。基本は、リムの中心から、やや鼻側にひとつ

でございます。眼鏡が顔に似合うか似合わないかは、フレームの選び方が大きなポイントです。フレームを選ぶときは、きちんと顔に収まるごと、軽くて丈夫であることが似合わないことがあります。眼鏡は、レンズとフレームからできています。眼鏡が顔に似合うか似合わないかは、フレームの選び方が大きなポイントです。フレームを選ぶときは、きちんと顔に収まるごと、軽くて丈夫であることをおすすめします。

暮らしのワントピント
まゆとりムの線が
そろうように
眼鏡フレームの
選び方